

## ■教育実施記録帳

管理No.	FND27	Day4	Page1
実施内容	条件分岐入門		
場所	5F	設備・工務	
実施日	2024/5/7	実施時間	9:00 ~ 12:00
実施者	Teradaさん toraさん	受講者	
作成者	本田	作成日(開始)	2024/5/7
		作成日(完了)	2024/5/7
<Time>	<Contents>		
	★ウォーミングアップ考察 (下記は私が書いたコード)		
	<pre>function isMultipleOfThree (factor) {   if ((factor = factor % 3 === 0)) {     return true;   } else {     return false;   } }</pre>		
	<pre>console.log(isMultipleOfThree(6)); // =&gt; true console.log(isMultipleOfThree(10)); // =&gt; false console.log(isMultipleOfThree(21)); // =&gt; true</pre>		
	★なぜ？		
	まず一つに『 <b>return文は”条件式”も設定できる</b> 』…Day3演習問題で実際にコード書いている		
	☆return文の後に自分が書いている物が何なのか客観的に理解していない。パターンで書いている？		
	<pre>return factor % === 0;</pre>		
	(条件式)		
	<pre>return true; 又は 100; 又は "大きい";</pre>		
	(boolean) (number) (string) 等のデータ型		
	<pre>return factor;</pre>		
	(引数)		
	二つ目に『 <b>”if文”も”条件式”も返されるのは共に論理値</b> 』		
	<pre>return factor % === 0;</pre>		
	(true/falseの論理値が返される)		
	<pre>if ((factor = factor % 3 === 0)) {</pre>		
	(true/falseの論理値が返される)		
	振り返って下記コードは何をしていることになるかという、		
	<pre>function isMultipleOfThree (factor) {   if ((factor = factor % 3 === 0)) {     return true;   } else {     return false;   } }</pre>		
	<div>重要 ( )の中のみはブーリアン型として評価される</div> <pre>if(3 &gt; 0) {   console.log("3は0よりも大きい"); }</pre>		
	if文で判定して論理値を返し、再度return文で論理値を返すという同じことを繰り返している		
	要するに、		
	<pre>return factor % === 0;</pre>		
	if文は必要なく、条件式が返す論理値をそのままreturnで返せばいいということになる		
	まとめ		
	条件式は論理値を返す。If文で論理値を返すのなら、return文で直接返せばいい		
	★インデント (字下げ) の重要性		
	・読みやすいコードを書くために行う		
	・ { } 波カッコの中身は必ず字下げする		

## ■教育実施記録帳

管理No.	FND27	Day4	Page2
実施内容	条件分岐入門		
場所	5F	設備・工務	
実施日	2024/5/7	実施時間	9:00 ~ 12:00
実施者	Teradaさん	受講者	
	toraさん		
作成者	本田	作成日(開始)	2024/5/7
		作成日(完了)	2024/5/7
<Time>	<Contents>		
	★if文		
	・条件分岐のデータ型は <b>boolean</b> として評価される		
	・条件分岐の条件式は <b>() 丸カッコ</b> で囲う		
	・すべての条件式が満たされない場合は <b>else</b> を使用して実行する命令を記入		
	★if命令(二択)		
	if (条件式) {		
	条件式が満たされた(trueの)時に実行する命令;		
	} else {		
	条件式が満たされない(falseの)時に実行する命令;		
	}		
	★if…else if命令(複数の条件式)		
	if (条件式1) {		
	条件式1が満たされた(trueの)時に実行する命令;		
	} else if (条件式2) {		
	条件式2が満たされた(trueの)時に実行する命令;		
	} else if (条件式3) {		
	条件式3が満たされた(trueの)時に実行する命令;		
	} else {		
	すべての条件式が満たされない(falseの)時に実行する命令;		
	}		
	・elseとifの間には半角スペース必須		
	・条件式が満たされた所まででif文を抜ける		
	・条件式の優先順位を考慮する必要あり		
	★VSCodeの便利なショートカット(windows版)		
	log -> □log + Tab	=> console.log()	
	! + Tab	=>htmlひな形呼び出し	
	Win + 左or右	=>ウィンドウの左右二分割	
	Win + V	=>クリップボードの履歴表示	
	Ctrl + B	=>エクスプローラーの表示/非表示	
	Ctrl + D	=>選択されている文字列の選択	
	Ctrl + Shift + L	=>選択されている文字列と一致する文字列の全選択	
	Home	=>行頭に移動	
	End	=>行末に移動	
	Ctrl + F	=>エディタ内の検索	
	Ctrl + H	=>エディタ内の置換	
	Ctrl + /	=>コメントアウト/アンコメント	
	★Zoomの便利なショートカット(windows版)		
	Win +	=>絵文字一覧出現👉	